



気象庁

京都地方気象台

Kyoto Local Meteorological Office, JMA

報道発表

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和3年8月24日  
京都地方気象台

## 令和3年8月11日から20日にかけての 前線による大雨について (京都府の気象速報)

前線による大雨について、気象状況を気象速報としてまとめました。

### 【気象の概要等】

8月11日から20日にかけて、西日本に前線が停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり、京都府では非常に激しい雨が降り、広い範囲で大雨となりました。

降り始めの11日21時から20日17時までの総降水量は、長岡京で485.5ミリを観測しました。これは、8月の月降水量の平年値の3倍以上となっています。このほかの観測所においても平年値を大きく上回りました。

14日には京都府と京都地方気象台は共同で、土砂災害の危険度が極めて高まった京都市左京区、京都市東山区、京都市伏見区、京都市山科区、京都市左京区、亀岡市、向日市、長岡京市に土砂災害警戒情報を発表し、土砂災害への警戒を呼びかけました。

この大雨により、住家被害では一部損壊4棟(非住家2棟含む)、床上浸水17棟(非住家9棟含む)、床下浸水43棟(非住家7棟含む)が発生し、交通機関の運休、道路の通行止め、土砂災害、河川の溢水、農業水産被害などが発生しました【20日09時現在：京都府調べ】

なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

[https://www.data.jma.go.jp/kyoto/2\\_data/report/doc/kishousokuhou20210824.pdf](https://www.data.jma.go.jp/kyoto/2_data/report/doc/kishousokuhou20210824.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです(24日10時現在)。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件に係わる問合せ先：京都地方気象台 担当 芝岡・小菅

電話 075-841-3006 FAX 075-823-4302